

研究会員の声 9

これらは責任のとれない立場からの生の声を記録したものですので、誤解などあるかも知れません。それを承知でお読みください。

○ 浜の真砂は尽きるとも世に盗人の種は尽きまじ。盗人にもそれぞれの格とスタイルがある。HZはジキルとハイドだな。かつての独自技術の勢いはなくなり、その分、詐欺行為により技術をかつぱらってくる。

○ 1件1件見てみると法すれすれで、争いごとかも知れない。しかしながら過去の乗っ取り事例を並べると、一定の意図のもとに詐欺行為を働いていることが分かる。これは暴力団と何ら変わらない。暴力団も捕まらないように法すれすれの事業活動を行っている。

○ 我が国独自の独創的技術を詐欺的手法を用いてマネーゲームの餌食にしてしまうことは、我が国の将来にとって決して許されることではない。HZ連中はどう思っているのだろうか。盗んで平気なのか。後ろめたい気持ちがあるのが普通であるが、皆で渡れば怖くないのであろう。

○ エヌビイエル(株)を倒産させ、その直前に金品を移した盗品がりんくうタウンのアウトレット端の目立つ緑色建物と設備である。これは目立つので、盗品隠匿、逃げ出して人血造船塀工場内に移す計画のようである。とくに設備は Dr. Nishino の巧緻な作品である。移せるかどうか見物である。

○ 旧・エヌビイエル(株)でどれだけ経済的困窮の中で開発してきた事業か。給料遅配は常態化。その中で倒産を避け、事業継続のため退職金を会社に貸したところ、それが人血造船にかっさらわれてしまった。これは AIJ の詐欺商法に会ったのと同じであり、黙っている方がおかしい。人血造船は今までは詐欺商法で成功してきたようであるが、今回は許すわけにはいかない。

○ これらを放置すること自体、我が国の将来のためにならない。ヤクザ相手に困難が伴うが、着実・周到な準備を進めている。